

入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和3年9月10日)

開催日及び場所		令和3年7月14日(水)北陸農政局第1・第2会議室		
委員		長原 悟 (弁護士) 木戸 正裕 (公認会計士) 久保 豊 (ジャーナリスト)		
審議対象期間		令和3年1月1日～令和3年3月31日		
審議対象案件		200件 うち、1者応札(応募)案件 58件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
抽出案件		5件 うち、1者応札案件 4件 (抽出率 2.5%) (抽出率 6.9%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争		1件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
	随意契約		1件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 0件	
	業務	一般競争		1件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		指名競争	公募型競争	該当なし
			簡易公募型競争	抽出なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル	抽出なし
			簡易公募型プロポーザル	1件 うち、1者応募案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
			標準型プロポーザル	該当なし
			その他の随意契約	該当なし
	物品役務等	一般競争		抽出なし
		指名競争		該当なし
		随意契約(企画競争・公募)		1件 うち、1者応募案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
		随意契約(その他)		抽出なし
	(特記事項) なし			

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部局長が講じた措置]	なし	

事務局：北陸農政局総務課

(注) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問 それに対する 回答	<p>1 一般競争（総合評価落札方式（簡易Ⅱ型）） 関川用水農業水利事業 笹ヶ峰ダム管理用右岸トンネル補修工事（第1回変更）</p>	
	<p>◆本件の入札説明書の交付期間が、他の審議事案に比べ短い理由はなにか。</p> <p>◆本件は、補修工事ということだが、補修は初めて行ったものなのか。</p> <p>◆一者応札となった原因として、技術者の確保が難しかったということが挙げられているが、技術者とはどういう者か。</p> <p>◆そのような資格又は経験を有する者は少ないのか。少ないのであれば条件を緩和することはできないか。</p> <p>◆一者応札に係る事後のアンケートの整理表で、1者はAランクで参加できなかったという回答があるが、これはどういうことか。</p> <p>◆B等級又はC等級という資格設定をするのは、いろいろなランクの者にも仕事が行き渡るようにという配慮なのか。</p>	<p>◆本件は、当初の入札公告に参加者がなく、再度公告し契約に至った案件。工期確保のため、入札説明書の交付期間は土日を含めた10日間としたもの。</p> <p>◆通常の維持管理の範囲での補修は行われていたが、本格的な補修工事は初めて行う。</p> <p>◆1級又は2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者、又は同種工事で一定の施工経験を有する者を条件としている。</p> <p>◆資格等を有する者は、少なくはないと思われるが、この工事に配置できる技術者の確保が難しいと判断したと考えられる。本件は、一定の技術を要する工事であり、技術者の条件を緩めることは難しい。</p> <p>◆本件は、北陸農政局の一般競争参加資格の有資格者のうち、土木一式工事のB等級又はC等級であることを参加資格としていたため、A等級の者は参加できなかった。</p> <p>◆一部のランクの者に受注が偏らないように、工事の規模や難易度に応じて参加資格の設定をしている。</p>

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問 それに対する 回答	<p>2 随意契約 新川流域二期農業水利事業 旧木山川排水機場第1除塵設備改修工事</p>	
	<p>◆この工事の場合は、参加資格に等級の縛りはないのか。</p> <p>◆本件は、一般競争で不落となり随意契約に移行しているが、一般競争においては一者応札であり、一者応札となった原因の分析は行っていないのか。</p>	<p>◆本件の場合は、北陸農政局の一般競争参加資格の有資格者のうち、機械器具設置工事又は鋼構造物工事の認定を受けていればよく、土木一式工事と異なり等級の区別がない。</p> <p>◆説明資料には添付してないが、一者応札に係るアンケートは行っている。不参加の理由としては、特殊な工事のためリスクを考え参加をためらったという意見があった。改善点としては、可能な限り早期に公告を行い、より多くの者から参加に向けての検討をしてもらうということが必要と考えている。</p>

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問 それに対する 回答	<p>3 一般競争（総合評価落札方式（実施方針重視型）） 国営土地改良事業地区調査 水橋地区換地計画取りまとめ他業務（第1回変更）</p>	
	<p>◆入札説明書を取得した者が7者あったということだが、どの様な業種の者が取得したのか。</p> <p>◆換地計画素案等作成にあたり、換地委員による意見調整に必要な経費を変更追加しているが、換地委員は何人いるのか。契約変更時の予定価格が、当初契約時より270万円程増えているが、変更内容を教えてほしい。</p>	<p>◆受注者以外では、建設コンサルタントが主に取得している。</p> <p>◆換地委員の具体的な人数は現在把握していない。（令和3年8月3日、各委員に「6換地区で換地委員数は182名」であることを説明済み）</p> <p>意見調整のため換地委員を集めた会議を複数回実施しており、その経費が変更増となった。</p>

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問 それに対する 回答	<p>4 簡易公募型プロポーザル 地域整備方向検討調査 白根郷信濃川下流地域 事業構想編纂他業務（第1回変更）</p>	
	<p>◆技術提案書には金額的な要素は入るのか。</p> <p>◆金額的に高くても、技術的に優れていれば良いということか。</p> <p>◆この業務は過年度に検討した整備構想の補足検討を行うものだが、過年度業務の実施者と今回の業務の実施者は同じなのか。</p>	<p>◆金額的な要素は入らない。管理技術者、実施方針及び特定テーマに対する提案を評価する。</p> <p>◆プロポーザル方式の場合は、評価点が最も高い者から業務価格の見積書を提出してもらい、予定価格の範囲内であれば契約する。</p> <p>◆同じ者が実施している。</p>

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問 それに対する 回答	<p>5 企画競争 令和2年度 北陸農政局管内国営造成ダム技術検討業務委託事業（第1回変更）</p>	
	<p>◆この業務は、毎年発注しているのか。毎年とすれば、受注者は毎回同じなのか。</p> <p>◆業務内容で、ダム委員会と個別打合せの違いは。</p>	<p>◆過年度も同じ者が受注している。</p> <p>◆基本的にはダムの安全性評価を委員会で議論する。個別打合せは、次年度以降に委員会に諮るダムの課題や検討の方向性を明らかにするために実施した。</p>

	意見・質問	回答等
委員からの 意見・質問 それに対する 回答	その他全般	
	なし	